

石狩管内

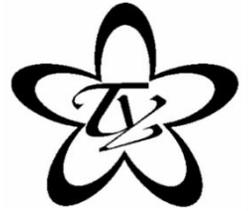
北海道拓北養護学校

寄宿舎：有

スクールバス：有

■学校の基本情報

- 住 所 〒002-8091 札幌市北区南あいの里3丁目1番10号
- 問 合 せ 先 TEL 011-775-2453
FAX 011-775-2455
E-mail takuhokuyougo@hokkaido-c.ed.jp
- 学校Webページ <http://www.takuhokuyougo.hokkaido-c.ed.jp>



■本校の概要

- 学校教育目標
「豊かに、たくましく、自分らしく」未来を拓く子の育成
～しなやかに育つ拓北の子～

- 校 訓
「共有・共感・共育」

- 概 要
本校は平成12年4月に開校した肢体不自由を対象とした特別支援学校です。全校児童生徒117名（令和7年4月現在）のうち、高等部には20名が在籍しています。生徒一人一人の人格と主体性を尊重し、教育的ニーズや障がいの状態に応じた指導の充実に努めています。また、事業所での現場実習や体験的な活動など、一人一人の生徒が自分らしく卒業後の生活を送ることができるよう、日々の学習や進路支援に取り組んでいます。



校舎全景

寄宿舎では、現在、高等部生徒の利用はありませんが（令和4年度利用実績：3名）、札幌市外の生徒1名が在籍し、生活の質の向上を目指して個々のニーズに合わせた指導・支援に努めています。興味関心を広げ自分を表現する力や人とかわる力、生活を楽しむ力を育むために、様々な体験活動に取り組んでいます。



児童生徒玄関

■特色ある教育活動

高等部教育目標

- 1 自ら学び、心豊かに生活できる生徒
- 2 考えを伝え、受け止め、深め合える生徒
- 3 健やかな心と体で、自分も相手も大切にできる生徒

【 指導の形態と学習形態 】

各教科・科目は、「知的障害者である生徒に対する教育を行う特別支援学校の各教科等」に替えて指導しています。また、生徒の学習状況等を把握し、学習グループを構成しています。

Aグループ

自立活動の時間が多く設定され、各教科は主に知的代替小学部段階の内容を学びます。また、下記以外の教科を自立活動に替えて教科学習の基礎となる認知や身体の動き、コミュニケーションを中心に学習します。

（国語、音楽、美術、保健体育、職業、自立活動、総合的な探究の時間、特別活動）

B・Cグループ

Aグループより各教科の時間が多く、主に知的代替小学部～中学部段階の内容（Bグループ）、中学部～高等部段階の内容や、関連する小・中学校の一部の内容（Cグループ）を学びます。新しい知識に加え、学んだ知識を生活に生かす学習を行います。

（国語、社会、数学、理科、外国語、音楽、美術、保健体育、職業、自立活動、総合的な探究の時間、特別活動）

【 進路学習、交流及び共同学習について 】

総合的な探究の時間において、卒業後の進路を考える機会として福祉事業所などでの活動を体験したり（現場実習）、近隣の高等学校との交流および共同学習も行ったりしています。



数学：アプリを使用した数の学習



保健体育：球技（野球）



職業：販売会



美術：絵画制作



特別活動：拓養祭（高等部祭）



自立活動：体側のストレッチ

■第1学年生徒の週時程表

【 Aグループの時間割 】

	月	火	水	木	金
1	自立活動				
2	美術	音楽	総合的な探究の時間	保健体育	自立活動
3	美術	自立活動	国語	保健体育	国語
4	自立活動				
	自立活動（給食を含む）				
5	自立活動	職業		自立活動	特別活動
6		職業			

【 B・Cグループの時間割 】

	月	火	水	木	金
1	自立活動				
2	国語	音楽	総合的な探究の時間	理科	職業
3	自立活動	自立活動	自立活動	数学	職業
4	社会	外国語（英語）	美術	保健体育	国語
	自立活動（給食を含む）				
5	数学	国語		保健体育	特別活動
6		数学			

■教育課程の特徴

各教科、自立活動、総合的な探究の時間及び特別活動で教育課程を編成しています。

Aグループは自立活動が、B・Cグループは各教科が多く設定された時間割になっています。学習状況や実態にも考慮し、一人一人の学びがより充実するようにグループ編成を工夫しています。例えば、保健体育、職業、美術は3学年合同で、国語や数学は学習状況に応じてなど、教科によっては学級、学年の枠を超えてグループを編成しています。

特別活動はホームルーム活動、生徒会・委員会活動、学校行事などがあります。生徒会・委員会活動は学年の枠を超え、普段の学習とは異なるグループの生徒同士と一緒に活動できるようにしています。拓養祭（高等部祭）では、ゲームや音楽発表などの企画に、各学年の生徒が協力し合いながら取り組んでいます。

□自立活動の指導

毎日1時間目に自立活動の時間を設定し、一人一人の身体の状態に合わせ「健康の保持」、「身体の動き」などについて取り組んでいます。

Aグループは、自立活動の時間が多く設定されていますが、例えば数学に関連する内容を自立活動の「環境の把握」を通して学習するなど、各教科とも関連させながら取り組んでいます。B・Cグループも自立活動の指導で学んだことを、各教科の学習に活かしながら取り組んでいます。

生活の様々な場面のなかで、上記項目以外にも「コミュニケーション」など、自立活動の各項目を意識しながら活動しています。

■卒業後の主な進路先について（令和6年度実績）

□ 就労継続支援B型 / 生活介護事業所 ～ 9名

【札幌市内、各市町の生活介護事業所など】

学校Webページ

